取付説明書

86/BRZ

ZN6/ZC6

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

御願い！！

●この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。
よくお読みになって、よく理解した上で作業し、正しくご使用下さい。

●本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着可能車輌と製品の仕様

□車　名：TOYOTA 86/SUBARU BRZ
□型　式：ZN6/ZC6
□エンジン：FA20
□ミッション：TOYOTA 86　MT 車・AT 車　/　SUBARU BRZ　MT 車・AT 車
□年　式：2012 年 4 月～（ZN6）　/　2012 年 3 月～　（ZC6）
□製品名称：BLITZ TURBO SYSTEM 86/BRZ
□製品番号：TUNERS KIT W/O CATA　10203
　TUNERS KIT　10202
　STARTUP KIT　10201
　FULL KIT　10200

※2015 年 4 月現在、TUNERS KIT W/O CATA を除いた製品の適合は以下の通りです。

適合一覧(2015 年 4 月現在)

製品＼車両		TUNERS KIT W/O CATA	TUNERS KIT	STARTUP KIT	FULL KIT
86 (ZN6)	MT	○	○	○	○
	AT	○	○	○	○
BRZ(ZC6)	MT	○	○	○	○
	AT	○	○	○	○

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話または FAX にて下記宛にお願いします。

■連絡先：(株)ブリッツ サポートセンター　■TEL：0422-60-2277
■住　所：東京都西東京市新町 4-7-6　■FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

■この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店までご連絡下さい。
■本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で排気及びオイル漏れなど本来の性能が発揮されない場合がありますので十分に注意して下さい。
■キット付属のガスケット以外は純正品を再使用します。再使用するガスケットの劣化や損傷が激しい場合は新品をご用意ください。
■作業する際は、エンジンオイルを抜きます。予め、油脂類の準備を行って下さい。
■タービンの状態を確認する為に、ブーストメーターを取り付け、併用して下さい。

重要事項の確認

■本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツが装着されていたり、事故歴のある車輌の場合は本品の装着ができない場合があります。

■第 2 触媒部は純正品を使用した状態で排気ガス証明書を取得しています。第 2 触媒部を他の触媒へ交換を行った場合、車検には非対応となります。

■本製品の使用には、ブースト圧の調整及び、燃料・点火時期等 ECU の再セッティングが必要になります。

■作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。

■作業はメーカーの発刊する整備手順要領書を基本におこなってください。

■装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。

■表記車種以外の車への取付及び、加工については、当社は一切責任を負いません。

■商品を取り付けたことによる、他部品への影響、損傷に関して当社は一切責任を負いません。

■取付説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

■一般公道での走行は、道路運送車輌法を守って走行してください。

作業上の注意事項

■交換作業前に必ず本製品を洗浄してください。
・交換作業前に必ず洗浄し、バリ・ゴミの付着についても点検・洗浄を行ってください。
・センターコア内部へ異物の混入等が無いよう十分注意してください。
■作業者の方へお願い！
・作業が終了しましたら、本取付説明書は、必ずお客様に返却して下さい。
■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。
・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
・再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

警告　作業中の怪我・火傷

・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。
★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

パーツリスト

番号	名称	数量
1	ターボチャージャーASSY（B06-380R）	1
2	エキゾーストマニホールド	1
3	ダウンパイプ（TUNERS KIT W/O CATA はキャタライザー無しとなります）	1
4	ヒートシールド	1
5	サクションパイプ（エアクリーナー～ターボコンプレッサ間）	1
6	インテークパイプ No1（ターボコンプレッサ～インタークーラー間）	1
7	インテークパイプ No2（インタークーラーコア ASSY～インテークマニホールド間）	1
8	90 度エルボフィッティング	1
9	シリコンホース No1（φ60 L=50mm）	2
10	シリコンホース No2（φ50 L=70mm）	2
11	シリコンホース No3（φ60 L=70mm）	1
12	シリコンホース No4（異径φ75-φ70 L=80mm）	1
13	ブローバイホース（φ12 L=150mm）	1
14	ブローバイホース接続パイプ（φ12 L=52mm）	1
15	タービンステーNo1（アイドラプーリー間）	1
16	タービンステーNo2（タービンステーNo1～エキゾーストマニホールド間）	1
17	タービンステー用カラー（φ20 H=15mm）	2
18	インタークーラーステーNo１（ＲＨ）	1
19	インタークーラーステーNo２（ＬＨ上）	1
20	インタークーラーステーNo３（ＬＨ下）	1
21	オイルリターンパイプ（φ16　溶接加工用）	1
22	オイル OUT パイプ（フランジ）	1
23	オイル OUT パイプガスケット	1
24	オイルリターンホース（φ16 L=500mm）	1

25	オイルフィードホース（ステンレスメッシュ）	1
26	ヒートプロテクト 小（φ15 L=600mm）	1
27	ヒートプロテクト 大（φ23 L=500mm）	1
28	ストレートユニオン	1
29	スリーウェイチーズ	1
30	90 度ユニオン	1
31	バンジョー	1
32	バンジョーボルト（M10×P1.25）	1
33	銅ワッシャー（10φ t＝1.0mm）	2
34	φ4 シリコンチューブ(L=500mm)	1
35	φ6 シリコンチューブ(L=500mm)	1
36	φ4-φ6 変換ニップル	1
37	ホースクランプ No1（φ１５－２２mm）	2
38	ホースクランプ No2（φ１８－３２mm）	2
39	ホースクランプ No3（φ４６－７０mm）	4
40	ホースクランプ No4（φ５7－７６mm）	6
41	ホースクランプ No5（φ５９－８２mm）	1
42	ホースクランプ No6（φ７１－９５mm）	1
43	タービンＩＮガスケット	1
44	タービンＯＵＴガスケット	1
45	エキゾーストマニホールドガスケット	2
46	ダウンパイプガスケット	1
47	MAP センサー	1
48	サーモバンテージ	1
49	インタークーラーコア ASSY	1
50	エアクリーナーアタッチメント	1
51	エアクリーナー（ＳＵＳパワー C4 コア）	1
52	M8 スタッドボルト(タービン IN)	2
	M8×25mm キャップボルト（タービンＩＮ）	2
	M8 フランジ付きナット(タービン IN)	2
53	M6×16mm ボルト（オイル OUT パイプ）	2
54	M10×50mm フランジ付ボルト（タービンステー）	2
55	M8×12mm フランジ付ボルト（タービンステー）	2
	M8×20mmフランジ付ボルト（タービンステー）	2
56	M8 スタッドボルト(タービン OUT)	2
	M8×25mm キャップボルト（タービンＯＵＴ）	3
	M8 フランジナット(タービン OUT)	2
57	M10×35mm フランジ付ボルト（ダウンパイプ）	2
	M10 フランジナット（ダウンパイプ）	2
58	M6×12mm フランジ付ボルト（ヒートシールド）	3
59	M４×8mm ビス（エアフロセンサー）	2
60	M6 ナット（インタークーラーステー）	3
	M6×20mm フランジ付ボルト（インタークーラーステー）	3
	M8×12mm フランジ付ボルト（インタークーラーステー）	3
61	耐熱テープ(200mm×150mm)	1
62	CAG ホース(φ24×50mm)	1
63	アクチュエーター用スプリング(Hi タイプ)	1
64	タイラップ１式	1
65	M6×16mm フランジ付ボルト（ホーン移設）	1
	M6 ナット（ホーン移設）	1
66	取扱説明書	1
以下は FULL KIT(品番 10200)に付属		
67	ブーストコントローラーキット（ＳＢＣ typeＳ）	1

※別売オプションでオイルリターンパイプ溶接加工済みオイルパン(20,000 円(税抜) 品番:10186)を設定しています。

※STARTUP KIT(品番 10201)と FULL KIT(品番 10200)をご購入のお客様は事前に純正書き換え ECU「B-EMU」をご準備ください。

弊社 Web サイト（www.blitz.co.jp）より B-EMU オーダーシートをダウンロードしてお申し込みください。ECU 書き換えには弊社へ純正 ECU 到着後、１週間程度かかります。

パーツ構成

1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
１０		１１		１２	
１３		１４		１５	
１６		１７		１８	

19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36

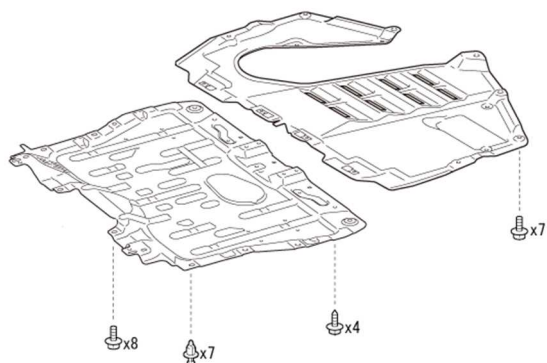
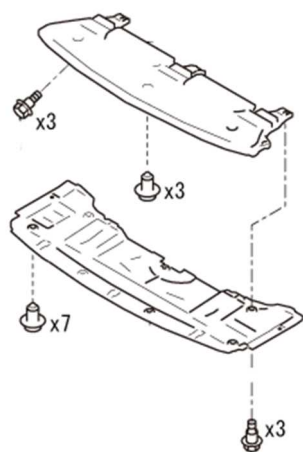
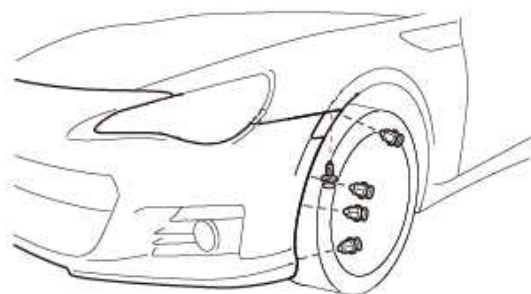
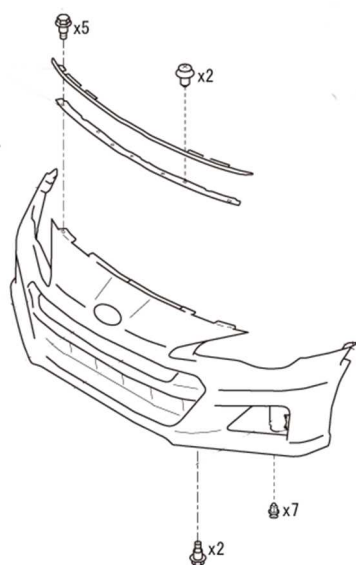
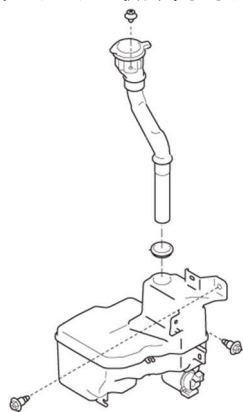
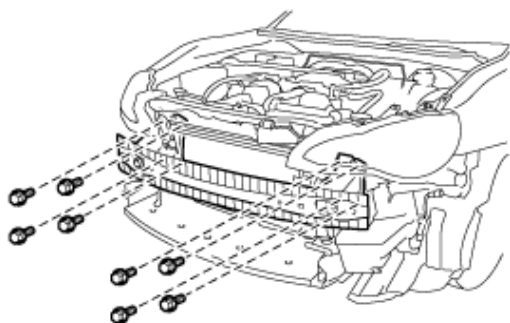
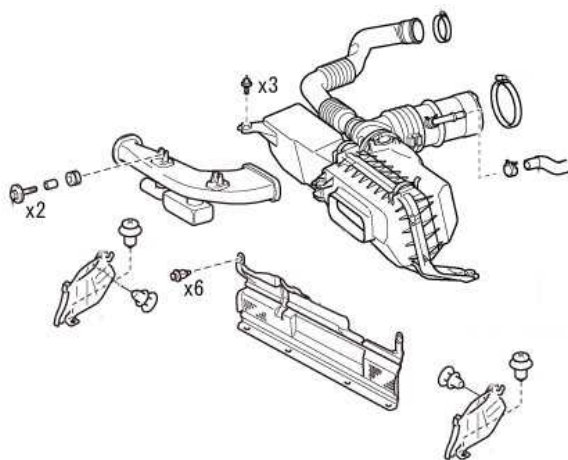
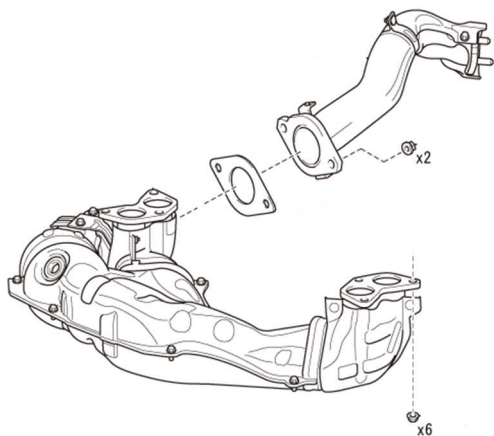
37		38		39	
40		41		42	
43		44		45	
46		47		48	
49		50		51	
52		53		54	

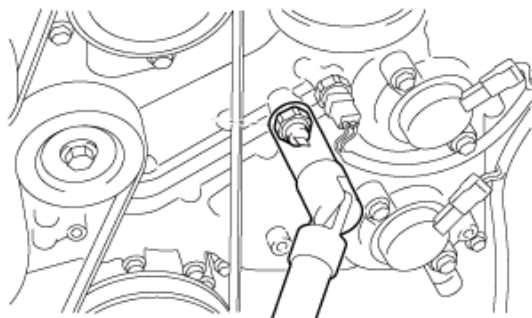
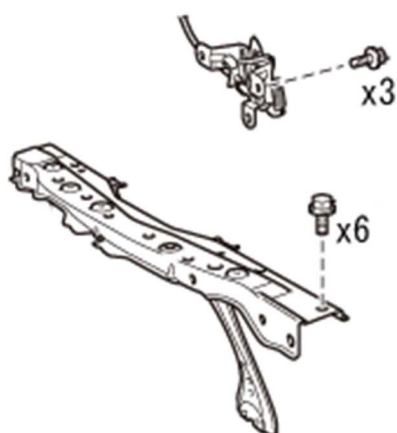
5 5
5 6
5 7
5 8
5 9
6 0
6 1
6 2
6 3
64
65
66
67

1．ノーマルパーツの取り外し

※必要に応じて取り外したホース及びパイプ類にマーキングを行いながら作業を行ってください。

(1) バッテリのマイナス端子を切り離してください。

(2) エンジンアンダーカバーを取り外してください。
クリップ 7 個、ボルト 19 個を取り外します。

(3) バンパーアンダーカバー、フロントバンパーステーを取り外してください。
バンパーアンダーカバーはクリップ 7 個、ボルト 3 個を取り外します。
フロントバンパーステーはクリップ 3 個、ボルト 3 個を取り外します。

(4) フロントバンパーを取り外してください。
車体前方上部のクリップ 2 個とボルト 5 個、車体前方下部のクリップ 7 個とボルト 2 個、サイド部のクリップ 4 個とボルト 1 個を取り外します。

(5) ウォッシャータンクを取り外してください。

(6) フロントバンパーリインホースメントを取り外してください。ホーンはカプラーを外し、ステーを取り外してください。

(7) エアクリーナー、チャンバー、サクションパイプ、エアクリーナーダクト、エアガイドを取り外してください。
エアフロセンサーは使用しますので取り外してください。

(8) エキゾーストマニホールドを取り外してください。
エキゾーストパイプとのナット 2 個及びエンジンフランジ側のナット 6 個を取り外します。
空燃比センサー及び O2 センサーは使用しますので取り外してください。

(9) オイルパンを取り外してください。
ボルト 11 個を取り外します。

(10)オイルプレッシャースイッチを取り外してください。

(12)ラジエターサポートを取り外してください。
ボンネットフードロックのボルト３個を取り外します。
ラジエターサポートの車体上部のボルト４個、下部のボルト２個を取り外します。

2．キットの取り付け

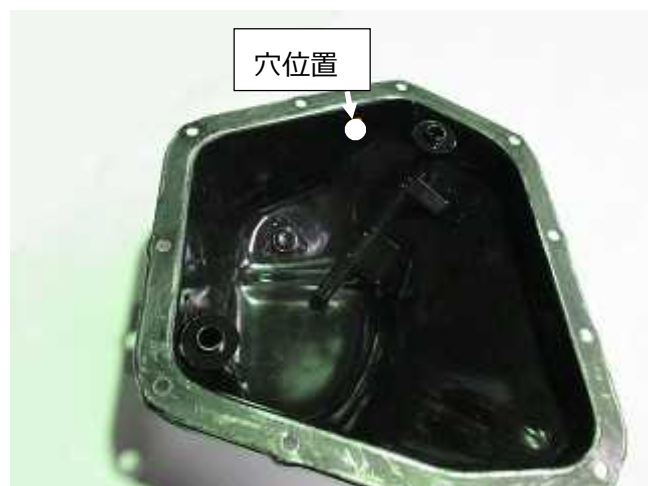
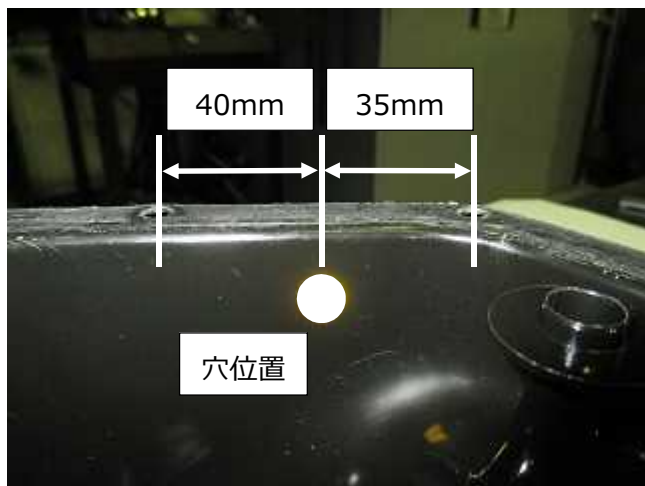
(1)ラジエター電動ファン（ＬＨ側）のシュラウド加工

　ラジエター電動ファン（ＬＨ側）シュラウドのステー（指示部）をカットしてください。ファンの配線は元のステー裏側を回すように位置を変えてタイラップ等で固定してください。

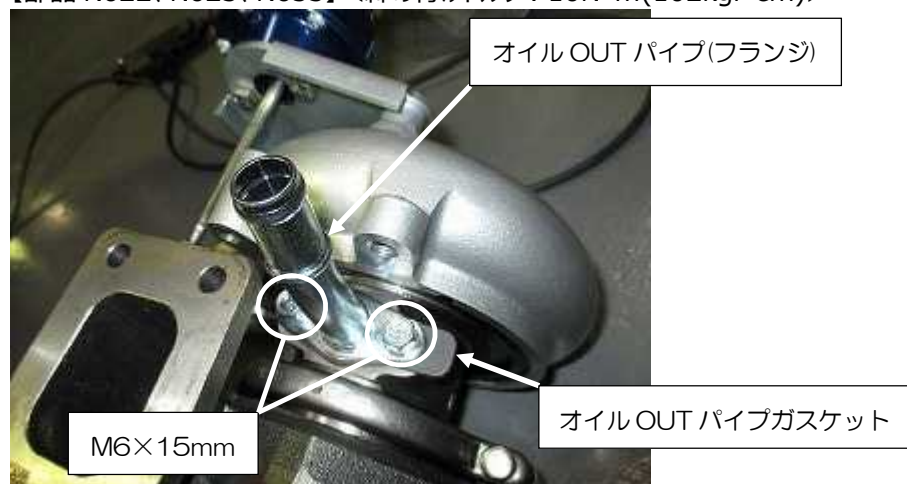
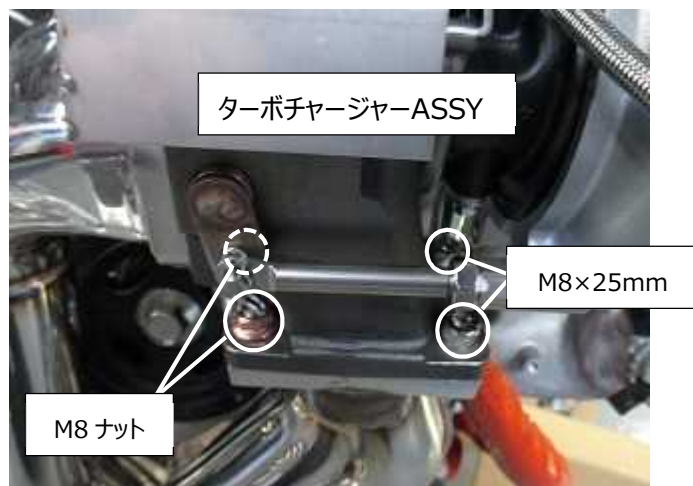
　その後に CAG ホースを加工して、カプラーを覆う様に取り付けワイヤー等で固定してください。

　【部品 No62】

(2)オイルパンのリターンパイプ溶接

(2-1)オイルパンの図の位置に 20φの穴を開けてください。
穴位置は写真を参考にしてください。

(2-2)オイルパンをはさんでオイルリターンパイプをナットで仮止めしてください。
　　オイルリターンパイプの向きは写真を参考にしてください。
【部品 No21】

(2-3)オイルパンをエンジンに仮止めし、エキゾーストマニホールドガスケット 2 枚を使用してエキゾーストマニホールドを仮止めして下さい。
（オイルリターンパイプの位置決め後に取り外します）
オイルパン及びエキゾーストマニホールドの仮止めには純正ボルトを使用してください。
※フランジの左右間距離が少し狭くできています。エンジン側のスタッドボルトに入らない場合には、片側のフランジをスタッドボルトに掛けて、バール等を用いて広げる方向に力を掛けながらエキゾーストマニホールドを差し込んでください。
【部品 No2、45】

(2-4)ターボチャージャーASSY にオイル OUT パイプ（フランジ）を取付けてください。
オイル OUT パイプガスケットを介して M 6 ×15mm フランジ付ボルト 2 本で取り付けしてください。
【部品 No22、No23、No53】<締め付けトルク：10N・m(102kgf・cm)>

(2-5)エキゾーストマニホールドのタービン側フランジのうち RH 側 2 ヶ所にスタッドボルトを組み込んでください。
組み込み後、タービン IN ガスケットを介して M8×25mm キャップボルト 2 本、M 8 フランジナット 2 個を使用してエキゾーストマニホールドにターボチャージャーASSY を仮止めしてください。
スタッドボルトの組み込みにはダブルナット等を利用してください。
【部品 No1、46、52】

(2-6)オイルリターンホースにヒートプロテクト大を被せ、オイル OUT パイプ（フランジ）とオイルリターンパイプをオイルリターンホースで接続してください。オイルリターンホースがエキゾーストマニホールド、V ベルト、クランクプーリーに接触していないことを確認して、オイルリターンパイプの位置をマーキング、もしくは仮溶接してください。
【部品 No24、27】

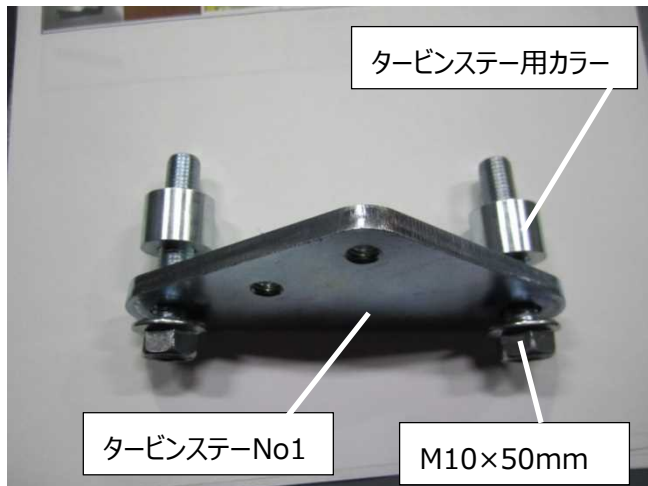
(2-7)オイルリターンホース、ターボチャージャーASSY、エキゾーストマニホールド、オイルパンを取り外してください。

(2-8)オイルリターンパイプのナットを取り外し、仮決めした位置でオイルリターンパイプを溶接してください。溶接部は漏れが無いかカラーチェックなどで十分に確認をしてください。
※オイル漏れはターボチャージャー、エンジン破損の原因となります。

(2-9)オイルパンを取付けてください。ボルトは純正を使用してください。
オイルパンとエンジンの合わせ面は十分に脱脂し、液状ガスケットを塗布して取り付けてください。
※脱脂が十分でないとオイル漏れの原因となります。
＜締め付けトルク：6.4N・m(65kgf・cm)＞

(3)タービンステーNo1 取り付け

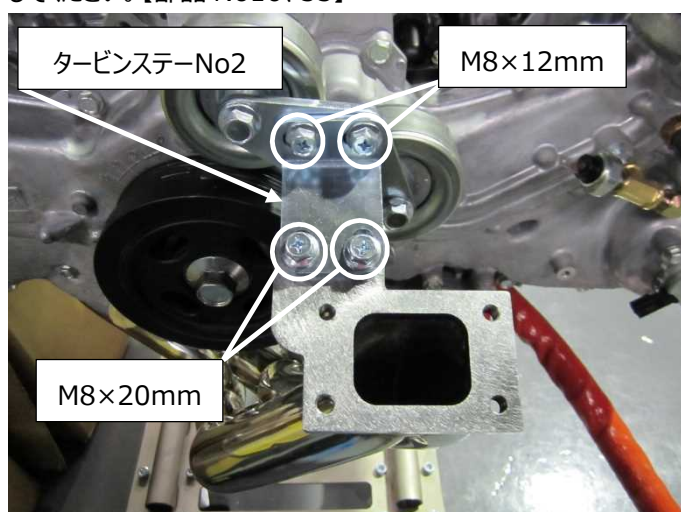
(3-1)V ベルトテンショナーを回し、V ベルトの張りを緩めてください。V ベルトテンショナーはレンチ等で右回転させ、緩んだところで六角レンチなどを差込み固定してください。

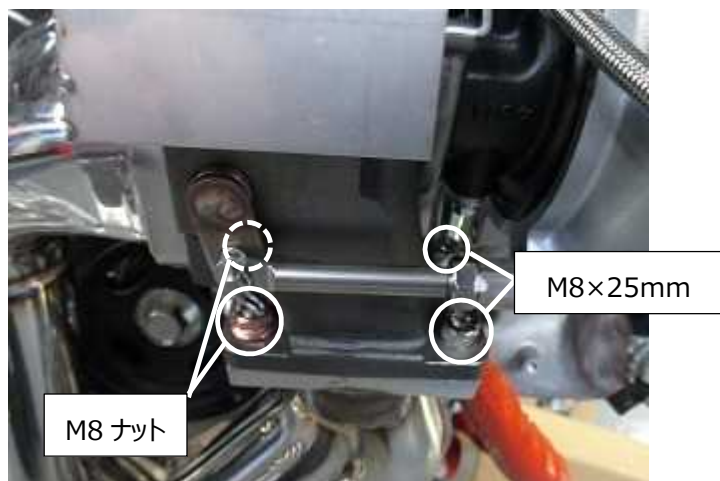
(3-2)アイドラプーリー２ヶ所のボルトを外します。
M10×50mm ボルト２本、タービンステーＮｏ１、タービンステー用カラーを使用して写真のようにタービンステーNo1 とアイドラプーリーを共締めして取り付けてください。
【部品 No15、17、54】＜締め付けトルク：36N・m(367kgf・cm)＞

(3-3)V ベルトをかけなおし、差し込んだ六角レンチを外して V ベルトテンショナーを元に戻してください。
<u>※ここで後述(8-1,2,3)の作業を先に行っておくと作業が容易です。</u>

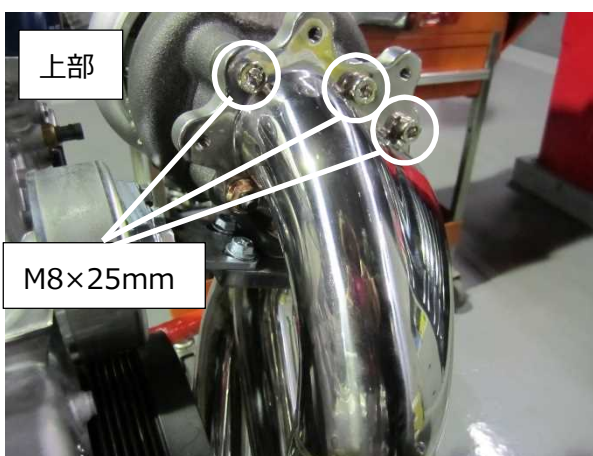
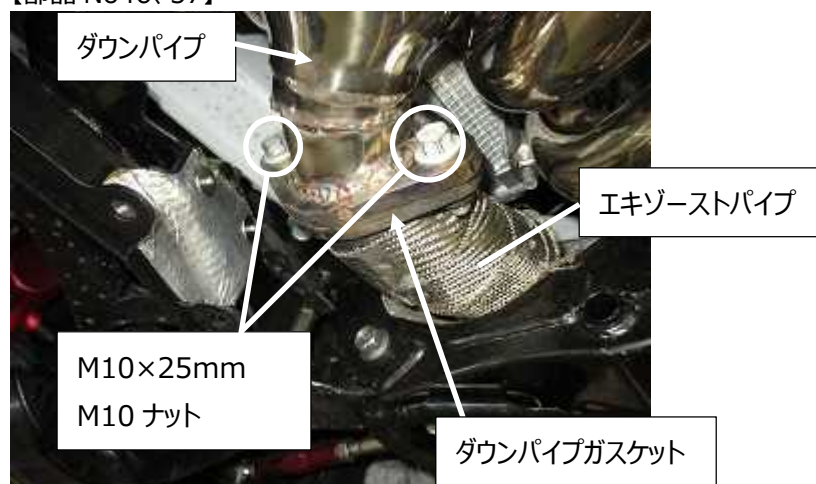
(4)エキゾーストマニホールド取り付け

(4-1)エキゾーストマニホールドとダウンパイプにサーモバンテージを巻きつけ、ワイヤー等で固定します。
クランクプーリー、V ベルト、ラジエター電動ファンに近い部分を中心に巻き付けてください。
※キット付属の断熱材は最低限必要な分のみ同梱されています、必要に応じて断熱材を追加、施工を行ってください。
【部品 No2、48】

(4-2)エキゾーストマニホールドを取り付けます。
エキゾーストマニホールドガスケット２枚を使用して取付けてください。取付けは純正ナットを使用してください。
※フランジの左右間距離が少し狭くできています。エンジン側のスタッドボルトに入らない場合には、片側のフランジをスタッドボルトに掛けて、バール等を用いて広げる方向に力を掛けながらエキゾーストマニホールドを差し込んでください。
【部品 No2、45】＜締め付けトルク：30N・m(306kgf・cm)＞

(4-3)エキゾーストマニホールドのタービン側フランジを、タービンステーＮｏ２、M8×12mmフランジ付きボルト２本（タービンステーＮｏ１側）、M8×20mm フランジ付ボルト２本（エキゾーストマニホールド側）を使用してタービンステーNo1 と固定してください。エキゾーストマニホールドとラジエター電動ファンシュラウドが干渉してないか確認し、干渉している場合はラジエター電動ファンシュラウドを加工してください。【部品 No16、55】

(5)ターボチャージャー、ダウンパイプ取付け

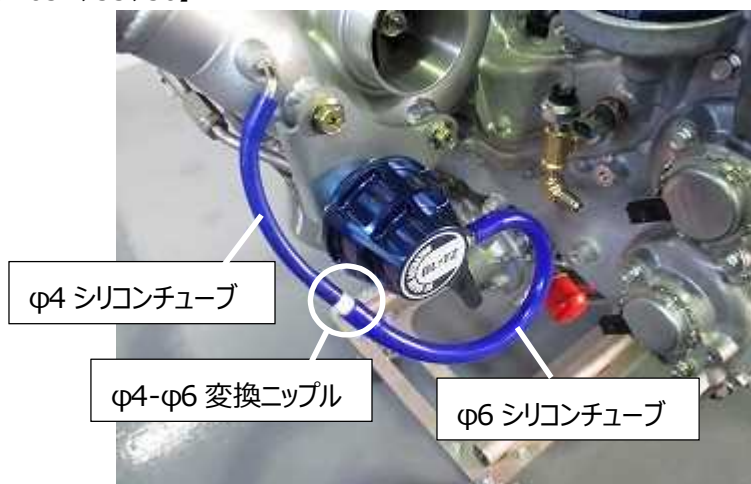
(5-1)ターボチャージャーASSY を、タービン IN ガスケットを介して M8×25mm キャップボルト２本、M ８ナット２個で仮止めしてください。（ダウンパイプ取り付け後に固定します）
【部品 No43、52】

(5-2)ダウンパイプに純正エキゾーストマニホールドから取り外した空燃比センサー及び O2 センサーを取りつけます。取付け位置に注意してください。
・空燃比センサー(グレーのカプラー)：車体前側
・O2 センサー(黒のカプラー)：車体奥側
【部品 No3】<締め付けトルク：21N・m(214kgf・cm)>

(5-3)ターボチャージャーASSY のタービン OUT 側フランジに M8 スタッドボルト２本を組み付けます。
その後、タービン OUT ガスケットを介して M8×25mm キャップボルト３本、M8 ナット２個を使用してダウンパイプを仮止めします。ボルト位置は写真を参考にしてください。
【部品 No3、44、56】

(5-4) ダウンパイプガスケットを介し、M10×25mm ボルト２本、M10 ナット 2 個を使用してエキゾーストパイプとダウンパイプを仮止めしてください。
【部品 No46、57】

(5-5)ターボチャージャーASSY との位置を調整し、無理の無い位置でダウンパイプ、ターボチャージャーASSY の固定をしてください。
＜エキゾーストマニホールド-ターボチャージャーASSY 間　締め付けトルク：25N･m(255kgf･cm)＞
＜ターボチャージャーASSY-ダウンパイプ間　締め付けトルク：25N･m(255kgf･cm)＞
＜エキゾーストパイプ締め付けトルク：35N･m(357kgf･cm)＞

(5-6)O2 センサーと空燃比センサーのカプラーをエンジン側に接続してください。

(6)オイルリターンライン取付け

オイルリターンホース(ヒートプロテクト大　装着済)を、ホースクランプＮｏ２を２個使用してオイル OUT パイプ（フランジ）とオイルリターンパイプに接続します。オイルリターンホースは V ベルト、クランクプーリー、エキゾーストマニホールドと接触しないようにしてください。近い場合は、タイラップでラジエターホース側に引っ張るなど対策してください。
【部品 No21、27、38】

(7)ターボチャージャーASSY(アクチュエーター)配管取り付け
※FULLKIT をご購入のお客様はブーストコントローラーキット(SBC typeS)を取付けてください。
　取付け方法は SBC の取扱説明書をご覧ください。
ターボチャージャーASSY にφ4 シリコンチューブ、φ6 シリコンチューブ、φ4-φ6 変換ニップルを使用してアクチュエーターとコンプレッサー配管を接続してください。シリコンチューブは必要な長さに合わせてカットください。
【部品 No34、35、36】

(8)オイルプレッシャーライン取り付け
※ストレートユニオン及びスリーウェイチーズに接続するネジ部には液状ガスケットもしくはシールテープを使用してください。また、オイルラインへのガスケット混入が発生し、目詰まりを起こしますとターボチャージャー破損の原因になりますので、オイルライン内にはみ出さないように塗布してください。

(8-1)ストレートユニオンを純正オイルプレッシャースイッチの取付け位置に取り付けてください。
【部品 No28】＜締め付けトルク：18N・m(184kgf・cm)＞

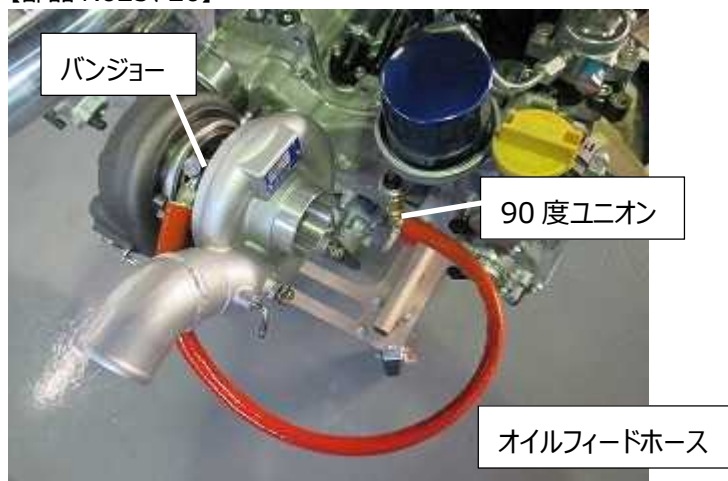
(8-2)ストレートユニオンにスリーウェイチーズを取付けてください。スリーウェイチーズは接続口が上下方向を向くように取り付けてください。
【部品 No29】

(8-3)スリーウェイチーズ上側に純正オイルプレッシャースイッチ、下側に 90 度ユニオンを取り付けてください。
【部品 No30】

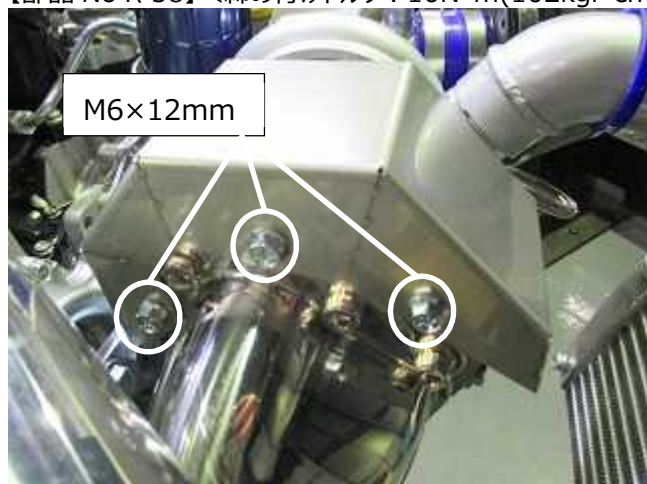
(8-4) 純正オイルプレッシャースイッチのカプラーを接続してください。

(8-5)バンジョー、バンジョーボルトを銅ワッシャー2 枚使用してターボチャージャーに取付けてください。

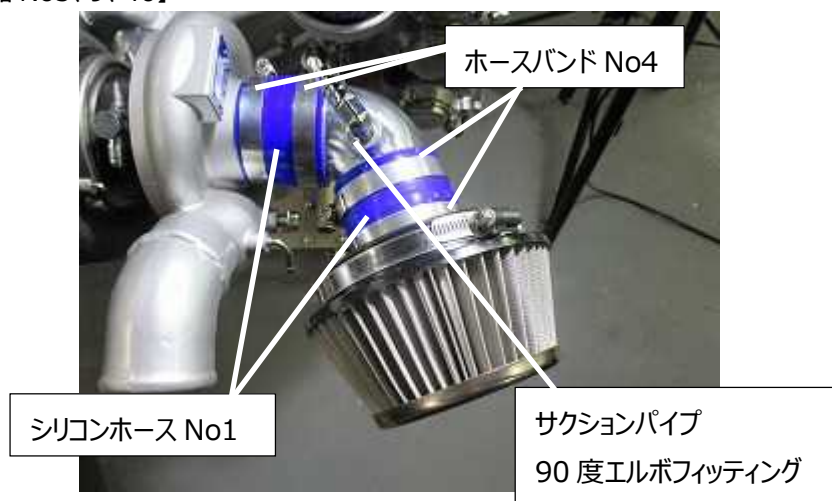
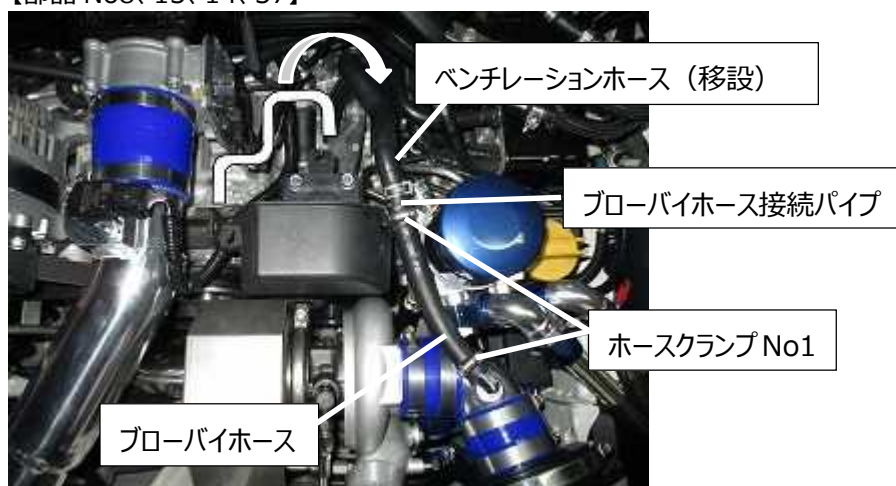
バンジョーは接続口が車両前側を向くように取り付けてください。
【部品 No31、32、33】<締め付けトルク：15N・m(153kgf・cm)>

(8-6)オイルフィードホースにヒートプロテクト小を被せ、バンジョーと 90 度ユニオンの間に取付けてください。ホースは写真のように通してください。
【部品 No25、26】

(8-7)ラジエター電動ファンのシュラウドに穴を開け、オイルフィードホースをタイラップ等で固定してください。
　また、シリコンチューブが遊んでいる場合は、オイルフィードホースなどを利用して固定してください。

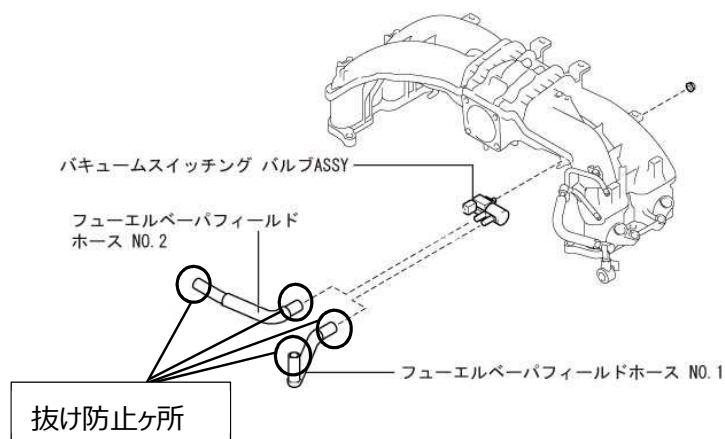
(9)ヒートシールド取付け

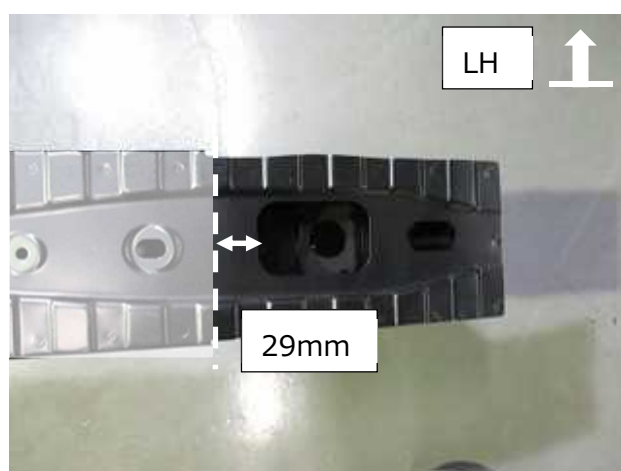
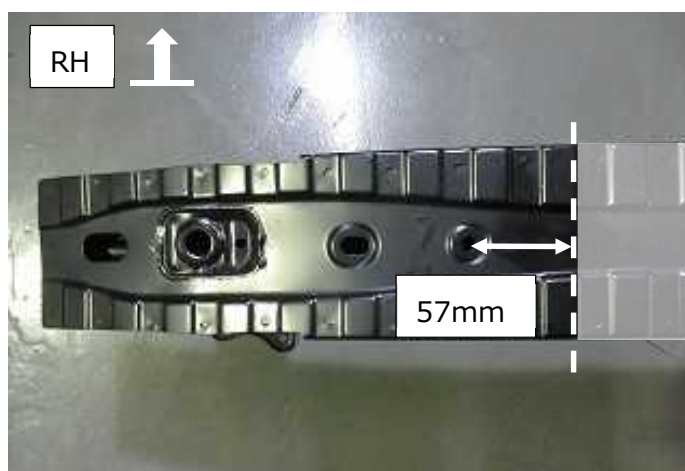
M6×12mm キャップボルト３本を使用してヒートシールドをフロントパイプに取り付けてください。
【部品 No4、58】<締め付けトルク：10N･m(102kgf･cm)>

(10)エアクリーナー取付け

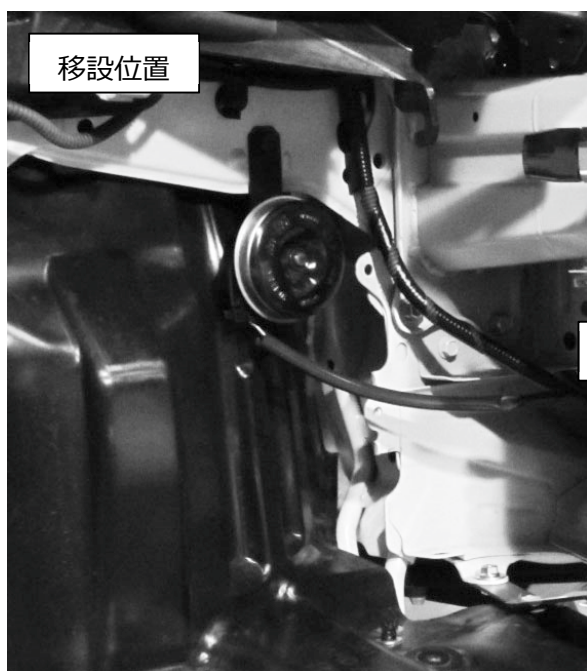
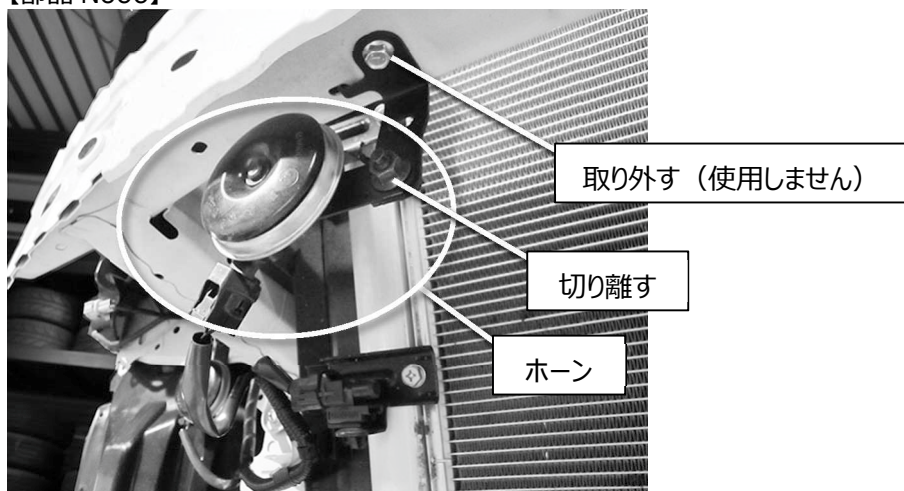
(10-1)エアクリーナーとエアクリーナーアタッチメントをエアクリーナー付属のホースクランプで取りつけてください。
【部品 No50、51】

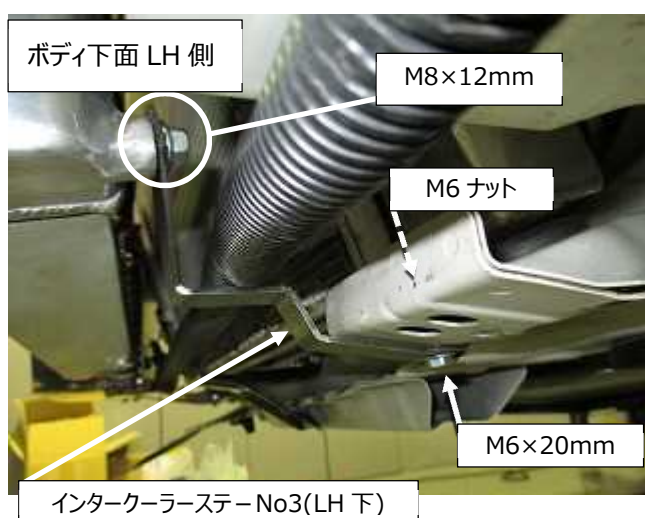
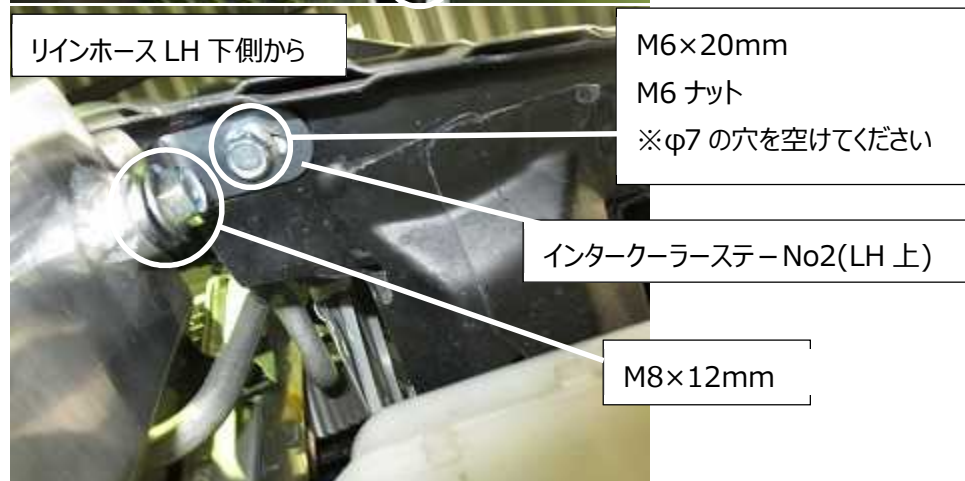
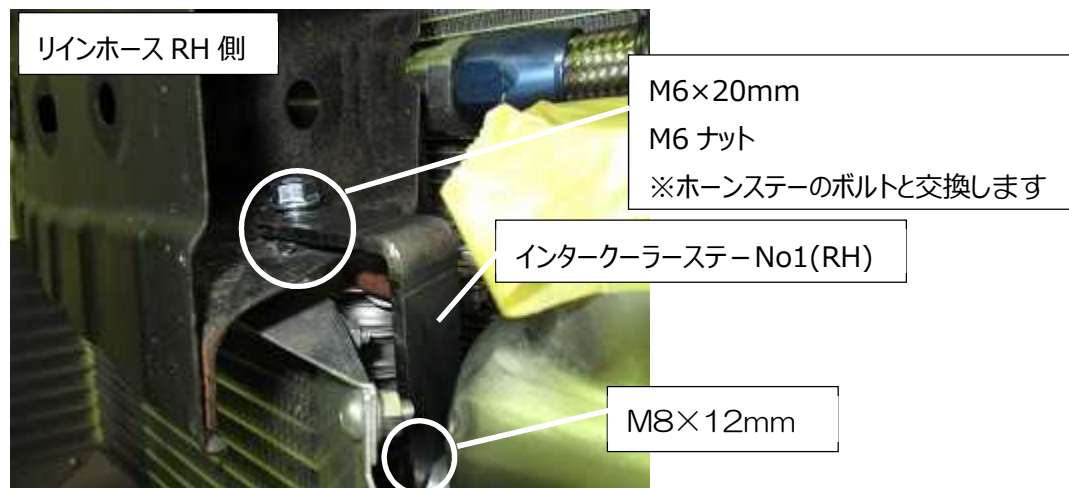
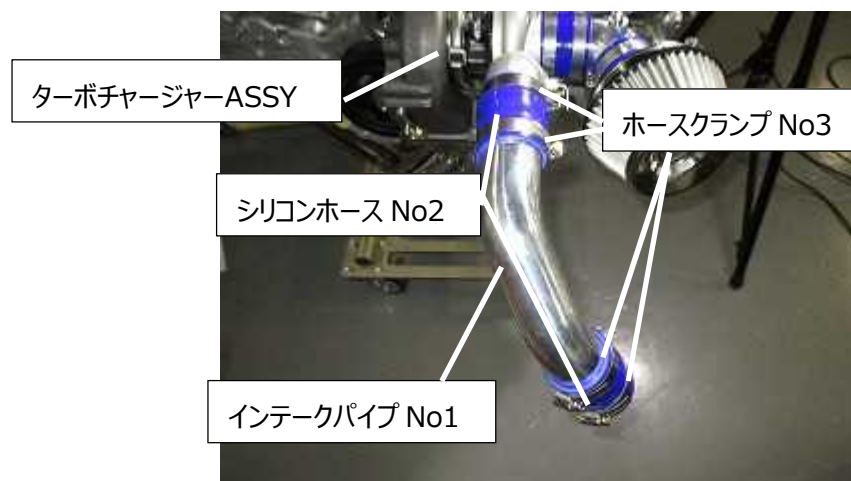
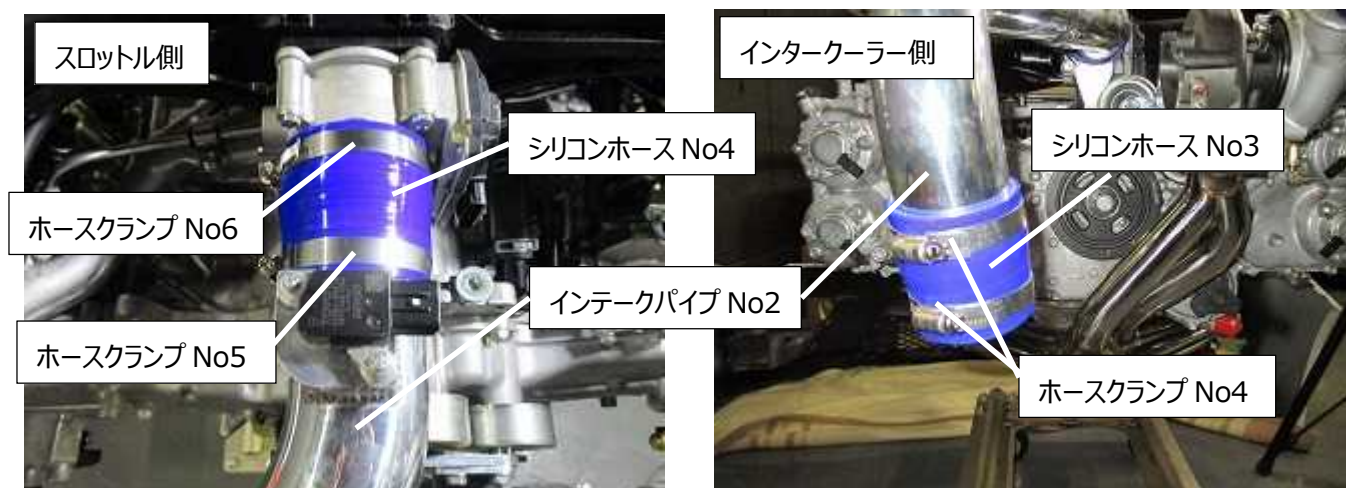
(10-2)サクションパイプに 90 度エルボフィッティングを取付け、シリコンホース No1 を 2 個、ホースバンド No4 を 4 個使用してエアクリーナーからターボチャージャーASSY まで写真のように取りつけてください。
90 度エルボフィッティングには液状ガスケットまたはシールテープを巻いてください。
【部品 No5、9、40】

(10-3)ブローバイホース、ブローバイホース接続パイプ、ホースクランプ No1 を 2 個使用して 90 度エルボフィッティングから純正のベンチレーションホースに接続してください。純正のベンチレーションホースはオイルフィルターとオルタネーターカバーの間に移設します。
【部品 No8、13、14、37】

(10-4)ベルトオルタネータカバーを取り外し、穴を開けてブローバイホースをタイラップ等で固定してください。

注意！
※サーキット走行など負荷の多い走行を続けた場合、熱の影響によりベルトオルタネータカバーが溶化したり、変形することがあります。
高負荷走行をされる場合には断熱材を貼り付けるなどの熱対策を行ってください。

(10-5)インテークマニホールド下のフューエルベーパフィールドホース No1 及び No2 をタイラップ等で抜け防止を行ってください。（４ヶ所）

(11)インタークーラー取付け（フロントバンパリインホースメント加工及びラジエターサポート加工）

(11-1)取り外したフロントバンパーリインホースメントから、インタークーラーコア ASSY が当たる部分をカットします。インタークーラーコア ASSY を仮当てし、カット位置を確認してください。
その際、RH 側はホーンステーを取り外したボルト穴を使用しますので切り落とさないよう注意してください。LH 側はボディへ取付け後にインタークーラーステー取り付け用の穴を開けます。
カット位置は写真を参考にしてください。
カット部は錆止めのペイントを行ってください。

(11-2)カットしたフロントバンパーリインホースメントを取付けます。

(11-3) ホーンを移設します。
ホーンのステーは図のように取り外します。車両側のステーは使用しません。
取り外したホーンとステーを下図中○印部分へ付属のボルト M6×16、M6 ナットを使用して固定します。
もう一方のホーンを横方向へずらしておきます。
※ホーン用ハーネスは結束しているテープを剥いて、ハーネスが届く様に取り出し、接続してください。テープを剥いた部分は再度ビニールテープ等で絶縁してください。
【部品 No66】

(11-4) インタークーラーステーNo１、２、３とＭ６×20mm フランジボルト３本、M6 ナット３個、M8×12mm フランジ付きボルト３本を使用してインタークーラーを固定してください。
インタークーラーステーNo1、No3 を使用してインタークーラーコア ASSY を仮止めし、インタークーラーコア ASSY が水平になるように位置が決まったらインタークーラーステーNo2 用を仮当てして固定用の穴(φ7)を空けます。

ボディとの固定は M6×20mm フランジ付ボルトと M6 ナットで固定してください。
【部品 No18、19、20、60】

(11-5) シリコンホース No2 を 2 個、ホースクランプ No3 を 4 個使用してインテークパイプ No1 をターボチャージャーASSY に仮止めしてください。
【部品 No6、10、39】

(11-6)シリコンホース No3、シリコンホース No4、ホースクランプ No4 を 2 個、ホースクランプ No5 を 1 個、ホースクランプ No6 を 1 個利用してインテークパイプ No2 をスロットルボデーへ取り付けてください。
取り付け後、インテークパイプ No2 とダウンパイプが接近する位置に耐熱テープを貼り付けてください。
【部品 No7、11、12、40、41、42、61】

(11-7) インタークーラーコア ASSY とシリコンホースを接続します。
【部品 No49】

(11-8)ラジエターサポートを仮当てし、パイピングにあたる部分をカットしてください。

(11-9)各ホースバンドの増し締めを行った後、加工したラジエターサポートとボンネットフードロックを取付けます。
＜締め付けトルク：18N･m(184kgf･cm)＞

(11-10)インテークパイプ No2 に純正のエアフロセンサーを M4×8 ビスで取り付けてください。取付け後、エアフロセンサーのカプラーを接続してください。
【部品 No7、59】＜締め付けトルク：4.0N･m(41kgf･cm)＞

(12)MAP センサー取付け、ブローバイホース抜け止め

インテークマニホールドに取り付けられているエアプレッシャーセンサーを取り外し、MAP センサーを取りつけてください。取付けは純正ボルトを使用ください。取付け後、エアプレッシャーセンサーのカプラーを接続ください。
下図○印のブローバイホース接続部へタイラップで抜け止めを行ってください。
【部品 No47】＜締め付けトルク：4.0N･m(41kgf･cm)＞

(13)ウォッシャータンク、フロントバンパー、フロントアンダーカバー、バンパーアンダーカバーを取付けます。
取り外しと逆の手順で取付けてください。

(14)オイルパンの液状ガスケットが固まるのを待ってからエンジンオイルを注入してください。

(15)※STARTUP KIT 及び FULL KIT をご購入のお客様は純正書き換え ECU（B-EMU)を取付けください。

(16)バッテリのマイナス端子を接続します。

3. 取り付け後の確認作業

●始動前にクランキングしてオイルを回してください。
●アイドル時に各部オイル漏れ、エア漏れ等がないか確認を行ってください。
●ピークブーストで 0.5hkp を超えないようにアクチュエーターロッドの張りを調整してください。

FULL KITをご購入のお客様はブーストコントローラー(SBC typeS)で 0.5hkpaを超えないようにブースト圧の調整を行って下さい。

必ず専門の知識を持ったショップ等で行ってください。設定を誤るとエンジン破損につながります。

※アクチュエーターセット圧調整方法

①下図のようにブースト計を取りつけ、スイングバルブが開き始める圧が推奨セット圧になるように、

アダプターを回しロッドの長さを調整します。

※セット圧を過大にすると、エンジン破損の原因になります。

推奨セット圧：0.5 hkPa

※基準セット長（ブラケットからピンのセンターまでの距離）

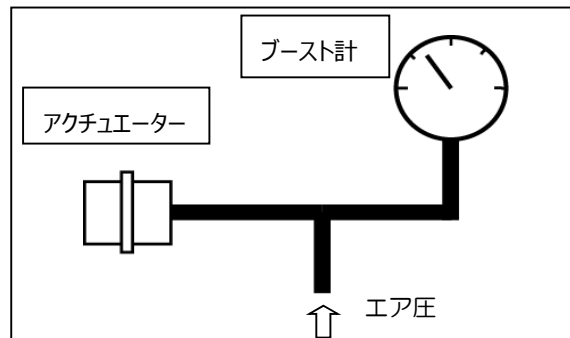
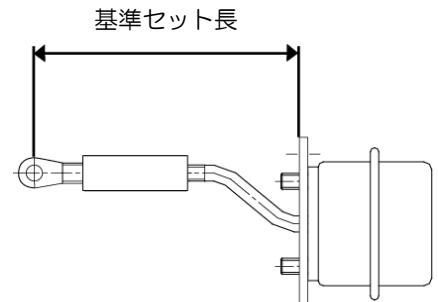
上記セット圧調整が出来ない場合、右図のように基準セット長

による調整も出来ます。

セット圧 0.5hkPa 時　 基準セット長 150.0mm

※上記値は参考値です。個体によりズレが生じる場合があります。

※基準セット長は、ロッドをスイングバルブに取り付ける前の状態で計測します。

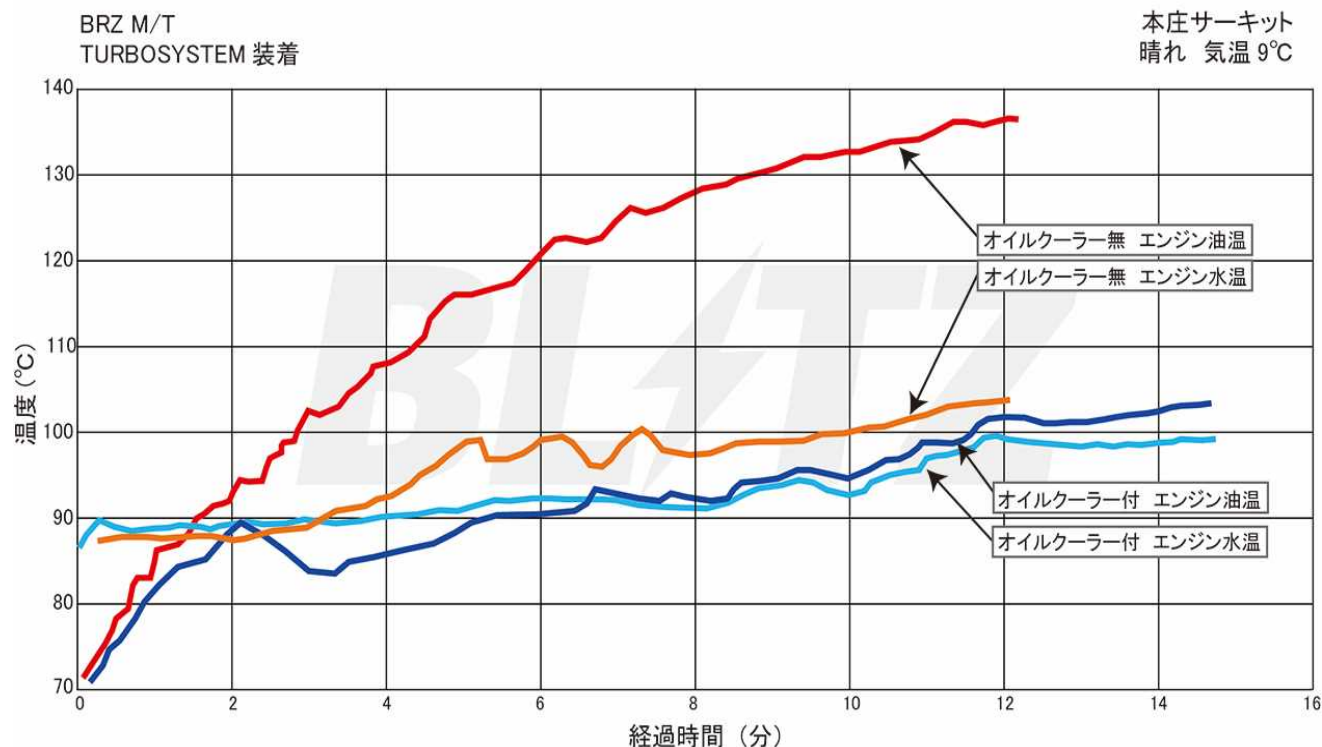
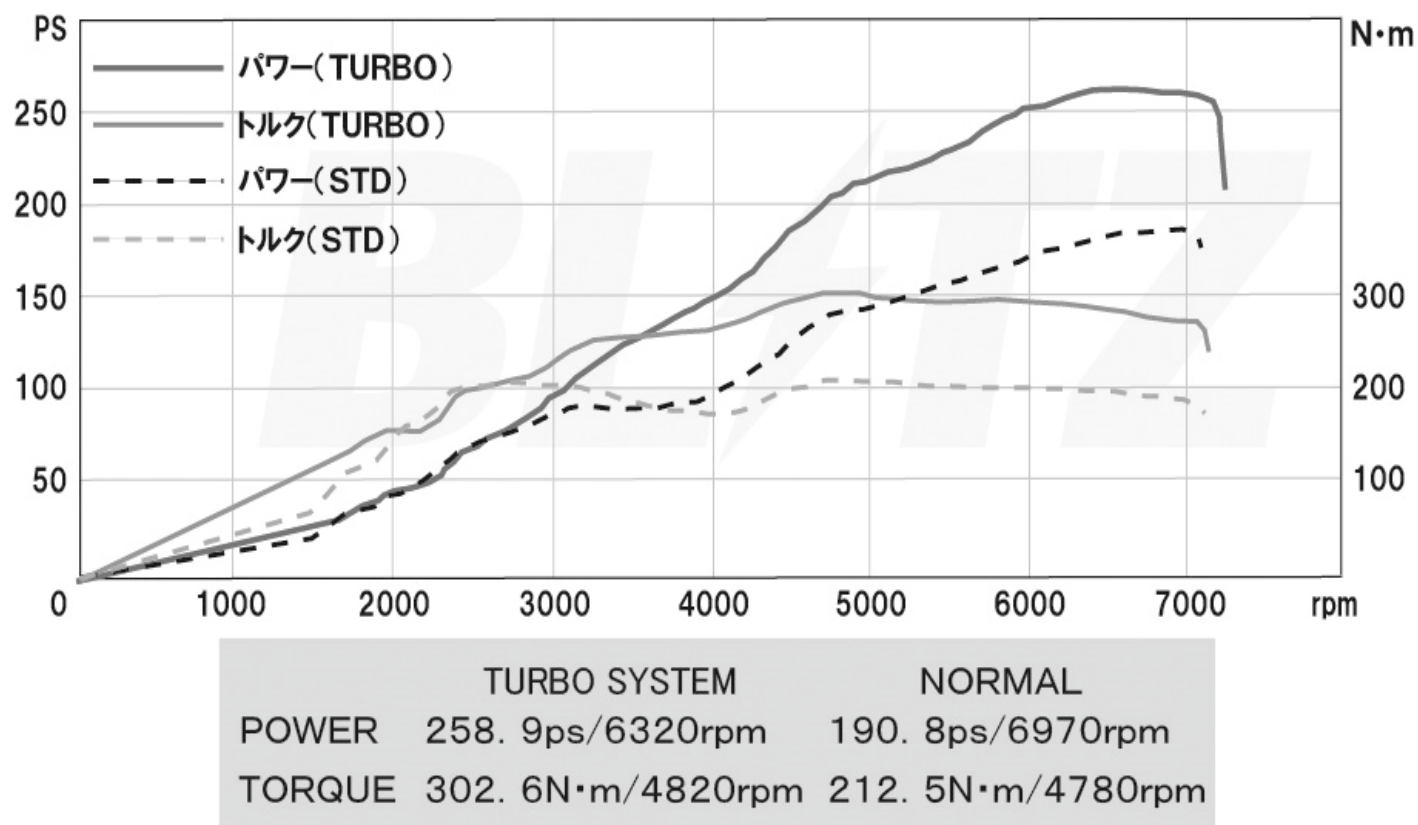
②調整が終わりましたら、ユニファイナットと M8 左ナットをアダプター側に締めます。

※ブースト圧の調整は低い値から都度確認を行いながら徐々に上げていきます。
※ブースト圧は車両個体差及び製品個体差により、若干の差が生じる場合があります。
また、キット以外の装着部品にも左右されます。ノッキング等が発生していないか慎重に確認しながら調整を行ってください。
※より高いギヤ、高負荷で走行するほど、ブースト圧は高くなります。ピークブーストを越えないよう調整を行って下さい。
※調整しても 0.4hkPa を超えないような場合は、アクチュエーター内のアクチュエーター用スプリングを Hi タイプに交換して調整してください。Hi タイプにすると容易にブーストがあがります。注意して少しずつ調整してください。その際は推奨セット圧 0.7hkPa　基準セット長 156.5mm です。
●点火プラグの焼け具合に合わせて、点火プラグの交換を行ってください。
●セッティング等の終了後、各部のネジ部、バンド類の増し締めを行ってください。
●車両の固体差により、ボンネットフードロッドが干渉する場合があります。当たる場合はロッドを曲げていただくか、車体より取り外してください。

4．メンテナンス

快適にご使用して頂く為に、お車を運転する前に必ず日常点検を行ってください。

●エンジンオイルは SAE 粘度 10W-30 以上のエステル系 100%合成油を使用してください。
●エンジンオイル及びオイルフィルターの定期的な交換（推奨 3000km 以内）
●各ネジ部の定期的な増し締め作業。
●必ずハイオクガソリンを使用してください。
●【注意！】温度管理に関して。
　BLITZ TURBO SYSTEM の装着に伴い、特にサーキット走行時などにエンジン油温が高く推移することが
　弊社のテストで確認されています。
　下記のグラフの通り、サーキット走行テストにおいて、オイルクーラー非装着状態ではエンジン油温が
　130 度以上にまで達する結果となっており、この状態が続くとタービンの破損に至ります。
　サーキット走行など高負荷走行を行う場合には、オイルクーラーの装着など温度対策を必ず行ってください。

5．参考パワーチェックデータ

	TURBO SYSTEM	NORMAL
POWER	258．9ps/6320rpm	190．8ps/6970rpm
TORQUE	302．6N・m/4820rpm	212．5N・m/4780rpm

※設定ブースト圧は約0.5hkPaで、B-EMUをインストールした際の特性です。
※弊社シャーシダイナモによる実測値です。
　測機器、コンピュータセッティングにより出力は異なる場合があります。

●BLITZ Customer Registration

ブリッツ商品のカスタマー登録について

お買い上げいただいたお客様には、車検時に必要となる「排ガス試験証明書」を送付する為、「カスタマー登録」をお願い致します。
下記 WEB サイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、必ずご登録をお願い致します。
パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター(0422-60-2277)までお問い合わせください。
TUNERS KIT、STARTUP KIT、FULL KIT をご購入のお客様にはカスタマー登録をして頂いた後に装着車両に対応する「排ガス試験証明書」を送付致します。

http://www.blitz.co.jp/support/registration/registration.html

株式会社ブリッツ（以下「当社」といいます）は、お客様からお預かりした個人情報の保護は極めて重要なことと認識しており、関係法令および規範を遵守し、以下の個人情報保護を定め確実な履行に努めてまいります。
●お客様ご自身のお申し出があった場合、情報の開示・訂正・削除を速やかに行います。
●当社は、お客様の個人情報を、お客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、又は裁判所・警察等の公的機関から開示を求められた場合はその限りではありません。
●当社では、お客様へのサービスの充実や製品の品質向上、また採用活動のため、必要な範囲でお客様の個人情報を収集することがあります。
収集するにあたっては、出来るかぎり目的を限定し、お客様の同意を得た上で適切な方法で収集致します。

取扱説明書番号 10200-04
初版作製年月日 2015.4.1